

## 貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
<b>流 動 資 産</b>	<b>89,140,218</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>221,981,218</b>
現金及び預金	63,357,164	買掛金	11,243,359
売掛金	10,361,750	未払金	5,050,096
原材料	4,036,462	未払費用	14,409,617
前払費用	9,671,126	短期借入金	185,000,000
その他	1,713,716	未払法人税	435,800
		未払消費税	361,300
		賞与引当金	4,629,600
		その他	851,446
		<b>負 債 合 計</b>	<b>221,981,218</b>
<b>固 定 資 産</b>	<b>147,197,760</b>		
有形固定資産	85,301,925		
投資その他の資産	61,895,835		
		純 資 産 の 部	
		<b>株 主 資 本</b>	<b>14,356,760</b>
		資 本 金	9,000,000
		利 益 剰 余 金	5,356,760
		繰越利益剰余金	5,356,760
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>14,356,760</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>236,337,978</b>	<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>236,337,978</b>

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

原 材 料

先入先出法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有 形 固 定 資 産

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）および平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備は定額法）を採用しております。

(3) 重要な引当金の計上基準

賞 与 引 手 金

賞与の支出に充てるため、賞与支給見込額のうち当会計年度負担額を計上しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜き方式を採用しております。

### 2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額

45,537,589 円

### 3. 株主資本変動計算書に関する注記

発行済み株式の種類及び総数に関する事項

発行済株式

普通株式（発行済株式）

前期末株式数（発行済普通株式）

180 株

当期末株式数（発行済普通株式）

180 株

### 4. 1株当たり情報に関する注記

1株当たりの純資産額

79,759円

1株当たりの当期純損失金額

△ 36,894円